

**令和6年度起債管理システム導入・運用支援業務  
公募型プロポーザル選定委員会議事要旨**

項 目	内 容
1	日 時
2	場 所
3	出席委員
4	議 題
5	担当部署
6	開催方法
7	議事内容

令和6年9月6日 11時から12時まで

県庁本館1階会議室 ※提案者はWEB会議システムにより参加

総務局財務部長  
 総務局財政課長  
 総務局総務課長  
 総務局県庁情報システム担当課長  
 地域政策局市町行財政課長

提案書の審査及び最優秀提案者の決定について

総務局財政課

参集

1 審査内容  
 提案された企画提案をもとにプレゼンテーションを行い、選定委員会において審査の上、最も高い得点の提案者を最優秀提案者として選定した。

2 主な評価・選定理由  
 (提案者) A社：株式会社日本ビジネスデータプロセッシングセンター

**【システム機能について】**

- ・ 現行機能に加えて本県が求める拡充機能によって起債管理業務の効率化が期待できる提案となっている。
- ・ フリー帳票出力機能やシミュレーション機能の実装により、業務効率化に資すると考えられる。

**【運用支援業務について】**

- ・ 他の自治体でのシステム導入数やデータ移行業務の実績が豊富であり、信頼できる。
- ・ 業務スケジュールの更なる短縮に向けた調整も可能としており、意識が高い。

**【経費について】**

- ・ 制度変更等に係るシステム改修経費は無償（保守契約内）で対応可能となっており、ランニングコストの低減も期待できる。
- ・ 機能強化につながる改修について、他の自治体と共同で提案し、更なるコスト低減につなげていくことも可能だと考えられるため、魅力がある。